

思いやりのある温かいまちへ

中央区地域女性団体協議会
会長 前田 葉子



中央区制が合区30周年を迎えられますことを、心よりお祝い申し上げます。またこの間、発展に寄与してこられた諸先輩の皆さま方のご努力やご苦労を考えますとき、まさに頭が下がる思いがいたします。

大阪市の女性団体協議会が誕生したのは戦後間もない昭和24年の暮れですので、ことしの年末には設立70周年、大きな節目を迎えることになります。中央区では、大正時代の終わりころから、小学校区を中心に汎愛婦人会、御津婦人会、玉造婦人会などがすでに活動をしていた歴史があり、その後、平成元年の合区により現在の形となっております。

私たちの活動は、今も昔も変わらず「学習と実践」を基本に女性の教養と地域向上をめざす学習を中心に続けております。

現在は会員の高齢化や会員数の減少が課題ではありますが、いつまでも地域に愛される元気な女性会であり、地域になくしてはならない意義のある活動をしてまいりたいと考えています。

また、大阪には、大きな国際会議やスポーツ大会、さらに国際万国博覧会の開催などが予定されています。

私たちが新しい時代に向け、新しく活動の裾野を広げながら、国際都市・大阪・中央区にふさわしい「思いやりのある温かいまちづくり」に、さらにまい進したいと考えております。

一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。